



北上川流域ものづくりネットワーク 活動状況報告

実践的キャリア教育研修会

実践的キャリア教育研修会

岩手県教育委員会では、小・中学校のキャリア教育を担当する教員を対象に「実践的キャリア教育研修会」を実施しています。同研修会は、各教育事務所単位で開催され、3年間で全ての担当教員が参加するものとなっています。

北上川流域ものづくりネットワークでは、当ネットワークのエリアである盛岡教育事務所、中部教育事務所、県南教育事務所で開催する研修会の運営を支援しています。平成28年度は、下記日程で研修会が開催されました。

盛岡教育事務所 平成28年8月24日
中部教育事務所 平成28年9月14日
県南教育事務所 平成28年8月26日

ネットワークによる講義

中部教育事務所及び県南教育事務所で開催された研修会では、当ネットワークから「岩手県の産業人材育成について」をテーマに、当ネットワークについて、ものづくり産業の状況、求められる人材、地元定着に向けた取組などのお話をさせていただきました。



参加した教員の方々は、高校生の約3分の1が製造業に就職している状況や、これから求められる人材についてなどの話に関心を持って聞いていまし

た。また、学校に戻ってから、講義の内容を伝えたいとの声もいただきました。

企業見学

企業見学については、全ての地域（盛岡、中部及び県南）で当ネットワークが見学先との調整等を行いました。

見学先の企業からは、工場見学に加え、どのような人材を求めているかなどについてお話をいただきました。



参加した教員の方々は、見学後にグループ協議を行い、学んだことを今後のキャリア教育にどう反映させるかなどについて意見交換を行いました。

今後について

教員の皆様には、研修会を通じてのものづくり産業への理解を深めていただくことができました。

この研修会は来年以降も開催される予定です。ネットワークでは、引き続き教育委員会と連携し、研修会の運営支援を行ってまいります。

